

令和6年度通学路安全推進会議 議事要旨

- ・開催日時 令和6年10月8日（火）14：00～15：00
- ・開催場所 拠点複合施設りすた 多目的室2

協議事項①	市道 清水沢清陵町（清陵町さわやかホール前道路一带）
意見提出者	栗山警察署
意見概要	<p>中央線（破線）が標示されている道路で歩道が設置されていないところがある。歩道設置か路側帯標示で歩行者が通行できる空間を明確にされているのが望ましい。</p> <p>※現在、通学路として利用している児童生徒なし。</p>
協議要旨	<p>通学路として利用している児童生徒がいないため、早急に対策が必要というものではないが、歩行者を守る上で危険。</p> <p>今後、該当箇所を通学する児童生徒が出てくる可能性はあるが、今のところは情報なし。</p> <p>外側線が路肩の草が舗装へ侵食して見えないか、消えている可能性がある。</p>
対 応	<p>路面標示補修で確認し、外側線が消えている状態であれば、次年度以降対応。</p> <p>利用する児童生徒が出てきた際、その他対策について検討。</p>

協議事項②	市道 清水沢清陵町（清陵町バス停付近の歩道等）
意見提出者	栗山警察署
意見概要	<p>歩道はあるが、歩道上に木がせり出していたり、路面から草が生えていたりする。歩行できる空間の整備がされていることが望ましい。</p> <p>使用されていない家屋や物置等が倒壊する恐れがある場所を通学路とするのは危険。</p> <p>※現在、通学路として利用している児童生徒なし。</p>
協議要旨	<p>歩行空間整備については、パトロールで歩道等の確認をしていくなかで、必要な対応をする。</p> <p>夕張市内は積雪が多いこともあり、落雪及び建物倒壊等が心配される。</p>

	今のところ児童生徒が通学路として利用する予定はないところなので、それほど危険ではないが、注意喚起、指導は必要。
対 応	<p>日常のパトロールで歩行空間を確認し、維持管理を徹底していく。</p> <p>児童生徒への注意喚起、指導。</p> <p>協議事項①同様、利用する児童生徒が出てきた際、その他対策について検討。</p>

協議事項③	市道 南清水沢4丁目（通学橋入口付近）
意見提出者	児童保護者
意見概要	用水路フタのコンクリートが劣化して崩れているところがあり、穴が開いている状態のところがある。
協議要旨	<p>通学で利用がある場所。</p> <p>土木課で破損しているものを確認し、取替済み。</p> <p>歩道にあるものが何故ここまで壊れていたのかは疑問が残るところで、今後調査。</p>
対 応	該当箇所の補修完了。今後も注視し、壊れているところについては対応していく。

協議事項④	国道452号線 沼ノ沢（豊田橋バス停）
意見提出者	児童保護者
意見概要	下校時は歩道等何もない所がバス停とされている。横断歩道も信号機もないため、車が来ていないのを見計らって車道を渡る必要があるが、緩やかなカーブがあり見通しが悪く危険。下校時はバス停付近まで保護者が迎えに行っている。
協議要旨	<p>現在利用があり、未就学児もいるため、今後利用予定があるバス停。</p> <p>国道で交通量も多く危険な箇所。</p> <p>ここを運行路線としているバス会社の運転手によっては、バス停より手前の保護者が迎えに来る近辺で降車対応してくださる方もいる。カーブによる見通しの悪さ軽減も考え、バス停位置の移動についてバス会社をお願いしていくことも検討。</p>
対 応	<p>歩道、横断歩道の設置については絶対的必要性が確認された際、再度協議検討。</p> <p>降車場所、バス停位置について、バス会社と利用児童生徒の保護者を含めて協議。</p>

協議事項④ 「国道452号線 沼ノ沢（豊田橋バス停）」については、対策が必要であると判断し、対策必要箇所として交通安全プログラムに追加する。